

(このプログラムについて)

このプログラムは、三菱シーケンサMELSEC Qシリーズと弊社ユニバーサルライン多重伝送装置間での、通信コマンド送受信と処理方法をご理解頂くためのサンプルソフトとして公開しているものです。従いまして、このプログラムを使う環境として以下の条件に全て当てはまる必要があります。

- 1、三菱シーケンサMELSEC Q02CPU、または同仕様を満たす同メーカーQシリーズモデル
- 2、QJ71C24N、または同仕様を満たすQシリーズ対応RS232Cユニット
- 3、RS232Cインターフェイスが付いた弊社伝送ユニット(PUC01、PUCⅡ、CIF03&ULP03、ULPC-Σ等)
- 4、弊社伝送ユニットのROMバージョンが、CIF10-**(PUCⅡやULPC-Σはアスキー通信用)であること。

このプログラムは、シーケンサとユニバーサルライン間で接点信号のモニター、制御を行うものですが、**FX用サンプルとはプログラム構成、仕様が異なる部分がございます。**

また、FX用サンプルにあります、アナログ計測部分は含まれておりません(近日公開予定)。

弊社ユニバーサルライン多重伝送装置の通信コマンド詳細については、添付ファイルの[CIF10シリーズ通信フォーマット.pdf](#) を、ご参照ください。

プログラム中で使用している各デバイスについては、添付ファイルの、[Qシリーズサンプル・デバイスリスト.txt](#) を、ご参照ください。

(著作権等について)

このサンプルプログラムはフリーソフトウェアです。

(免責事項について)

使用者の責任において自由に使用していただいても、プログラムを改変してもかまいませんが、使用した結果については、当方は一切責任を負いません。不具合のご連絡は歓迎致しますが、修正の責任は負わないものとします。

(注意事項について)

このプログラムはGX Developer Ver 8.41Tで作成されています。

このプログラム作成時の三菱シーケンサ機器構成は以下の通りです。

I/O割付設定も以下の環境を前提に行っていますので、構成によって変更を行ってください。

*ベースユニット	Q38B
*電源ユニット	Q61P
*CPUユニット	Q02CPU
*シリアルコミュニケーションユニット	QJ71C24N
*B/NETインターフェースユニット	B-QIF (注:ベースユニットに付いていただけで未使用)
*入出力ユニット	QX40
*入出力ユニット	QY10

このプログラムの製作者は、Qシリーズのプログラム暦が浅いため、参照される方によっては別の命令を使ってもっと効率良く出来る部分もあろうかと思っておりますが、サンプルですのでご了承頂きますようお願い致します。

(その他)

予告なしに内容の改編・削除・追加を行うことがあります。

不具合報告、お問い合わせ等のご連絡は以下のアドレスにお問い合わせください。

Mail: tk@toyonakakeisou.com